

2021年3月27日(土) 15:00-17:30
Zoom によるオンライン開催(参加費:無料)

第14回健康医療開発機構シンポジウム

コロナ時代の健康維持

特別協賛:東日本旅客鉄道株式会社 協賛:株式会社アインホールディングス



【第1部 基調講演】

「新型コロナウイルス感染症のこれまでを振り返って」

四柳 宏(東京大学医科学研究所 教授)



【第2部 コロナ時代の健康維持の具体的方策】

1.「新型コロナ感染症とビタミンD」

満尾 正(満尾クリニック 院長)



2.「高齢者の”コロナフレイル”そして地域社会におけるニューノーマルとは」

飯島 勝矢(東京大学高齢社会総合研究機構 機構長)



3.「コロナ時代に必要な未病の知識」

渡辺 賢治(修琴堂大塚医院 院長)



【第3部 パネルディスカッション「正しく恐れる」日常生活とは?】

ファシリテーター:清水 昭(川越リハビリテーション病院 院長)

パネリスト:満尾 正、飯島勝矢、渡辺 賢治

参加申込:<https://www.npotrnetworks.com>

オンライン申し込みフォームよりお申し込みください。

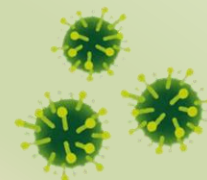


特定非営利活動法人 健康医療開発機構

〒105-0004東京都港区新橋2-16-1ニュー新橋ビル1110号 TEL: (070) 4460-1623 FAX: (03) 6801-5843

Email: jimu@tr-networks.org <https://www.npotrnetworks.com/>(入会受付中)

【講師略歴】



四柳 宏

1986年に東京大学医学部を卒業。その後ウイルス肝炎・HIVなどウイルス感染症の診療・研究・教育に携わる。
2016年に東京大学医学研究所先端医療研究センター感染症分野・附属病院感染免疫内科教授に就任。
現在日本感染症学会理事・日本環境感染症学会理事。両学会が立ち上げた「FUSEGU」というプロジェクトで新型コロナウイルスを含めた
「大勢の人が集まる場において伝播しやすい感染症」への対策をアカデミア・企業・学生・一般の方とともに繰り広げている。

満尾 正

1982年、北海道大学医学部卒業
内科研修を経て杏林大学救急医学教室講師として救急救命医療に従事。ハーバード大学外科代謝栄養研究室研究員、
救急振興財団東京研修所主任教授を経た後、キレーション治療とアンチエイジングを中心としたクリニックを2002年赤坂に開設、2005
年広尾に移転、現在に至る。
日本キレーション協会代表、米国先端医療学会理事、日本抗加齢医学会評議員
主な著書に「食べる投資」(アチーブメント)、「最強の食事術」(小学館)、「最高の栄養」(KADOKAWA)など多数

飯島 勝矢

1990年 東京慈恵会医科大学 卒業、千葉大学医学部附属病院循環器内科 入局、
東京大学大学院医学系研究科加齢医学講座 助手、同講師、米国スタンフォード大学医学部研究員を経て、2016年 東京大学高齢
社会総合研究機構教授 2020年 東京大学高齢社会総合研究機構 機構長・未来ビジョン研究センター 教授 現在に至る。
2015年より内閣府「一億総活躍国民会議」有識者民間議員
専門分野は、老年医学、老年学(ジェロントロジー:総合老年学)特に、健康長寿実現に向けた超高齢社会のまちづくり、地域包括ケア
システム構築、フレイル予防研究と地域実装、在宅医療介護連携推進と多職種連携教育、大学卒前教育。
著書に、「東大が調べてわかった衰えない人の生活習慣」(KADOKAWA)、「健康長寿 鍵は“フレイル”予防 ～自分でできる3つのツ
ボ～」(クリエイツかもがわ)、「在宅時代の落とし穴 今日からできるフレイル対策」(KADOKAWA)等

渡辺 賢治

慶應義塾大学医学部卒、医師・医学博士
慶應義塾大学医学部内科、東海大学医学部免疫学教室、米国スタンフォード大学遺伝学教室、北里研究所(現:北里大学)東洋医学
総合研究所、慶應義塾大学医学部漢方医学センター長、慶應義塾大学環境情報学部教授・医学部兼任教授を経て、現在修琴堂大塚
医院院長。NPO健康医療開発機構 理事。
横浜薬科大学特別招聘教授、慶應義塾大学医学部漢方医学センター客員教授。
日本内科学会総合内科専門医、日本東洋医学会専門医・WHO医学科学諮問委員、WHO伝統医学分類委員会共同議長、漢方産業化
推進研究会代表理事、神奈川県顧問・奈良県顧問等を兼ねる。
著書に、「未病図鑑」(ディスカヴァー・トゥエンティワン)等

-優しさに包まれ、元気が輝く世代を超えた、ふれあいコミュニティ-



JR東日本グループでは、
「駅型保育園」や「駅型学童」をはじめ、
多世代交流をテーマとした子育て支援と高齢者
福祉の複合施設「COTONIOR(コトニア)」
の開設をすすめていきます。

- コトニア吉祥寺
- コトニア赤羽
- コトニア西船橋
- コトニア国立
- コトニア越谷レイクタウン
- コトニア武蔵浦和



子どもとシニアだけでなく、すべての世代が自然に集い、交流し、地域
全体が豊かになる。そんな新しいまちづくりとして、2018年4月「多世
代交流型」まちづくりをコンセプトにコトニアガーデン新川崎が誕生。



東日本旅客鉄道株式会社